

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

3
2023

TAHARA

菜の花



守り、攻め、受け継がれる
地域の宝。

Precious Stories



渥美半島に広がっていく、「菜の花」がつなぐ縁。

全国屈指のキャベツ産地として知られる田原市。
野菜や果物、花の生産が現在も盛んに続けられる一方で、
人手不足から作付をせず、荒廃した遊休農地が問題となっていた。
これらを解消するため、選ばれたのが「菜の花」。
観光資源としてだけではなく、「菜の花」を利用したエコな取り組みとは。



なのはな

菜の花

海と山の恩恵を受け、発展してきた田原。

愛知県の南端部、渥美半島のほぼ全域を占める田原市。平成15年(2003年)に田原町が赤羽根町を、平成17年(2005年)に渥美町を編入合併して田原市となった。北は三河湾、南は太平洋、西は伊勢湾と三方を海に囲まれ、海岸延長は約100kmに及ぶ。全国トップクラスの農業産出額を誇り、冬キャベツの出荷量は全国1位。プロックリーや電照菊などの栽培も盛んだ。春はイチゴ、夏はメロン狩りに訪れる人も多い。

豊かな自然に恵まれた田原市は、観光都市としても人氣が高い。「海が綺麗で冬でも暖かく、年中サーファーでにぎわいます。渥美半島は魅力がたっぷりです」と笑顔で話してくれたのは、「田原菜の花エコネットワーク」で理事長を務める柴田陽助さん。伊良湖岬や恋路ヶ浜などの観光スポットがあるほか、「魅力のひとつはやっぱり花。三河田原駅周辺から伊良湖の先端まで、年間を通して花が咲いていますよ」と教えてくれた。

「菜の花」を軸に、資源循環型社会を目指す。

国の環境共生まちづくりのモデル選定を受け、田原市は平成16年(2004年)に「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」を策定。「環境と共生する豊かで持続する地域づくり」を基本理念に、自然環境の保全と活用など、さまざまな施策を展開している。主要施策のひとつとして立ち上げられたのが「菜の花エコプロジェクト」だ。主な事業内容は、「菜の花」の栽培、菜種の利活用、廃食用油の利活用。これらを実践的に進めるため、平成18年(2006年)に「田原菜の花エコネットワーク」は設立された。「元々は市の農業委員やボランティアが活動していましたが、民間が主体にならなければ、との考えからNPO法人を設立しました」と柴田さん。現在は市と協働しながら、企業や飲食店など「菜の花」を活用したいグループや個人を支援し、ネットワークの構築を図っている。



伊良湖岬灯台から日出の石門まで約1kmの白浜が続く、恋路ヶ浜。



蔵王山展望台からの眺望。海、山、畑、町の風景が一度に楽しめるのも田原市の特徴だ。冬から春は「菜の花」、夏はひまわりが市内で観られる。



田原のキャベツは甘みが強く、歯ごたえがあるのが特徴。

「菜の花を植えることで景観が良くなることはもちろん、商品化や再生利用を通して、資源として循環させていく社会を目指す活動をしていきます」。



昭和23年(1948年)、旧赤羽根町生まれ。赤羽根町役場(現・田原市役所)に採用後、農業委員会事務局で遊休農地の活用業務などを担当。平成20年(2008年)より「田原菜の花エコネットワーク」のメンバーに。趣味はカメラで、田原市内の菜の花畑やイベントなどを撮影することもある。

Facebook



NPO法人
田原菜の花エコネットワーク
理事長

柴田陽助

SHIBATA YOSUKE





観賞用はもちろん、蕾と葉、莖は食用に、菜種は食用油に、搾りかすやその他の部分は肥料になるという「菜の花」。菜種油の廃油は軽油代替燃料として再生させる。

「菜の花」をさまざまな形で活用。

農業の町として知られる田原市だが、農家の高齢化や後継者不足によって、作付されずに荒廃した農地が増えつつある。「田原菜の花エコネットワーク」では、こういった遊休農地に「菜の花」を植える。これにより農地が耕され土が生き返り、作付を希望する次の担い手への橋渡しも行う。

栽培する「菜の花」は観賞用だけでなく、食用・搾油用もある。「菜種から油を搾って、田原産100%菜種油『たはらっこ』を作りました。食品添加物を一切使わない、昔ながらの搾油法で製造。一番搾りのみを商品にしています」と自信をのぞかせる。「たはらっこ」には、悪玉コレステロールを下げるといわれるオレイン酸、リノレン酸が多く含まれ、揚げ物用に最適。菜種の自然な風味を生かし、香りもよく、生のままドレッシングに使うのもオススメだとか。



「菜の花」を植えた理由のひとつは、手入れがほぼ不要で育てやすいからだそう。

つ。地元の小学生には環境学習として、種まきから収穫、菜種油を搾るまで約2年間のイベントでは、「たはらっこ」や食用菜の花を販売したり、収穫体験も実施。「地域に菜の花で活力を、ということ、まずは地元の人に親しんでもらえるよう頑張っています」。



「たはらっこ(138g 500円、550g 1,400円)」は田原市内の道の駅で販売。ふるさと納税の返礼品にもなっている。



食用の「菜の花」は12月～3月に収穫する。

新たな取り組みがスタート。渥美半島を花の力でもっと明るく。



クッキー」。生地に「たはらっこ」を練り込み、手作りの抜き型で成形。仕上げに「菜の花」をトッピング。既に別の企業も商品開発に手を挙げているそうで、捨てるどころが無いという「菜の花」のSDGsを意識した取り組みが楽しみだ。



道の駅にある「長栄軒めっくんはうす」で販売する「菜の花クッキー(1袋200円)」。

「田原菜の花エコネットワーク」設立当初、50人ほどいたというメンバーは、現在30人ほどに。役員・会員ともに高齢化も進み、多岐に渡る活動が難しくなってきた。そこで4月よりサポーター制度の実施を決定。現在、試験運用中だ。

具体的な内容は種まきや刈り取りなどの作業を手伝う人材の募集のほか、「たはらっこ」や食用の「菜の花」を利用した商品作りを行う企業や個人の募集だ。トップバッターは地元で愛されるパン屋「長栄軒」が開発した「菜の花



キャベツやブロッコリーなど田原市を代表する野菜や果物をはじめ、食肉加工品など渥美半島の特産品が揃う。レストランや観光案内所も併設。

道の駅 田原めっくんはうす

田原市東赤石5-74 ☎0531-23-2525
9:00～19:00 ※「長栄軒」は17:00まで 無休
豊橋鉄道渥美線 三河田原駅下車 徒歩約12分、
または豊鉄バス「渥美病院」下車 徒歩約3分



PRESENT ▶ P13



市内各所にある畑により見頃は異なるが、広大な菜の花畑は撮影スポットとして大人気。SNSでも話題だ。

YouTubeでインタビュームービー公開中!
また、Instagram・Facebookで情報配信中!



名古屋鉄道



名鉄Wind



名鉄Wind

黄色い絨毯が広がる 田原の「菜の花」最大の祭典。

例年、大盛況の「渥美半島菜の花まつり」。開催に至る経緯と、今年の見どころを紹介。



地元の理解を得て 田原の自慢に。

開催当初は周辺道路の渋滞などから、反対の声もあり「厄介者だった」という。しかしながら長年の開催によりだんだんと地域住民の協力が得られるようになったと実感している中村さん。今では学校へ出張授業に呼ばれることも。「大人になると『田原って何があるの?』と聞かれる機会があるはず。そこで胸を張って『菜の花の大きい祭りがあるよ』と自慢できることって大切だと思うんです」と熱く語る。



ピーク時には1日1万人以上の客足が。

左から、「なっち」をデザインした「パンプーエコカトラリーセット(1,000円)」、「くつ下(子ども用、500円)」。『伊良湖菜の花ガーデン』内のお土産ショップで購入できる。



毎年好評の祭りがパワーアップ。

今年は4月2日まで開催している「渥美半島菜の花まつり2023」。広大な「伊良湖菜の花ガーデン」に咲き誇る「菜の花」や河津桜はもちろん、今年初の試みとして、お土産ブースも登場。「渥美半島菜の花まつり」キャラクター「なっち」のオリジナルグッズのほか、「菜の花」にまつわる商品を販売する。三河弁で書かれている「四



「渥美半島菜の花まつり」のメイン会場。菜の花ポストやブランコ、ランウェイなどフオスポットが多数。「渥美半島菜の花まつり」入場料大人500円、小学生100円。駐車場は無料で利用できる。

伊良湖菜の花ガーデン

田原市堀切町浜藪
☎0531-23-3516(渥美半島観光ビューロー)
9:00~17:00 無休
豊橋鉄道渥美線 三河田原駅から徒歩約20分
豊鉄バス「明神前」下車 徒歩約20分



つ葉みくじガチャ」や、アタリ付きの「どんぶり街道ガチャ」などのガチャガチャも今年から設置。FMラジオ番組の生放送や各種イベントもあり、見どころがたくさんだ。



一般社団法人
渥美半島観光ビューロー
専務理事 兼 事務局長
中村 匡
NAKAMURA TADASHI

昭和31年(1956年)、旧渥美町生まれ。大学の建築学部を卒業後、渥美町役場の建築課に採用。伊良湖岬灯台に「幸せの鐘」を建設するなど観光名所の建設に携わる。合併後の田原市役所では企画部長を務め、定年退職後、令和4年(2022年)から現職に。「渥美半島菜の花まつり」には平成17年(2005年)から携わっている。

開催のキッカケは、観光客の一声から。

恋路ヶ浜や伊良湖岬、太平洋ロングビーチなど、海の観光地が大人気の田原市。夏は海水浴客やサーファーでにぎわうが、冬になると客足はパタリ。飲食店や土産物店、宿泊施設は閑古鳥が鳴いていたそう。そんな事態を危惧した地元企業らが協力して、昭和52年(1977年)に伊良湖地区に「菜の花」を植えた。これが今日では毎年大盛況の「渥美半島菜の花まつり」の起源だ。



2haとなり、県外で宣伝キャンペーンを実施。伊良湖の冬の風物詩としてPRをした。「静岡駅でのキャンペーンの際、伊良湖に菜の花を観に行ったが、どこに咲いているかわからなかったとのご意見をいただきまして。これが『渥美半島菜の花まつり』開催のキッカケになりました」と中村さん。



菜の花畑満喫エリアにあるブランコ。

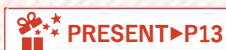
年(1997年)に第1回を開催し、昨年は初めて来場者20万人を突破した。

大正元年(1912年)創業。「菜の花」の葉を練り込んだ生地と地元産イチゴを合わせた「菜の花いちごのロール(480円)」や、「菜の花ぱうんど(1,300円)」など、「菜の花」を使ったお菓子を期間限定で販売。



富貴屋(ふうきや)
香り爽やかな「菜の花」スイーツで初春を感じて。

田原市田原町築出57-13
☎0531-22-0248
9:00~19:00 月曜休
豊橋鉄道渥美線 三河田原駅下車 徒歩約5分



免々田川沿い約3kmに300本の河津桜が咲き、沿道の「菜の花」とのコラボレーションが楽しめる。天気の良い日は鯉のぼりが川の上空を泳ぐ。3月15日までは「菜の花・桜まつり」を開催中。



免々田川(めだたがわ)の河津桜
桃色と黄色、
大小の鯉のぼりが川沿いを彩る。

田原市福江町 免々田川周辺
☎0531-32-1251(渥美ロータリークラブ、木曜・土曜・日曜休)
豊橋鉄道渥美線 三河田原駅から豊鉄バス「渥美ショップ前」下車 徒歩約5分

渥美半島の自然が育くむ
食と文化の町へ！

01 激動の江戸後期を生き
渡辺華山にふれる。



田原藩があったころの貴重な文化財も展示。

江戸時代後期に田原藩家老を務めた、渡辺華山に関する資料や作品を主に収蔵。華山は飢饉に備えて「報民倉」という食糧庫を建設し、天保の飢饉では藩内に一人の餓死者も出さなかったことから幕府より表彰を受けました。画家・蘭学者としての顔も持ち、代表作のひとつ「掃帚態図」などの作品をローテーションで展示しています。また、博物館は田原城二の丸跡に建てられており、城跡の散策もできます。田原城御城印は博物館内で販売中。

田原市博物館・田原城跡

田原市田原町巴江11-1 ☎0531-22-1720 9:00~17:00(最終入館16:30)
月曜休館(祝日の場合は翌平日休館) 観覧料:一般310円、小中学生150円



02 NYスタイルカフェで
野菜たっぷりランチ。



地域の憩いの場を目指しオープンした学食カフェ。一般客も利用でき、旬の野菜や地元産のフルーツを使ったモーニングやランチ、スイーツが楽しめます。メニューは一部を除きテイクアウト可。オールバリアフリーの店内は、車いすやベビーカーも楽々通れるゆったりとした空間。テラス席はベントOKで、桜が見頃を迎える3月下旬~4月上旬が特にオススメです。



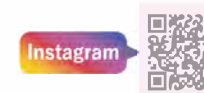
「季節のトースト(620円)」と「ブレンドコーヒー(330円)」。春はイチゴまたはブルーベリー。セットドリンクは100円引き。



肉と魚のメインに、選べる前菜などを盛り合わせた「コンボプレート(1,140円)」。

Café2910

田原市田原町中小路11-1 ☎0531-22-0020
8:00~17:00(ラストオーダー) 日曜休



05 渥美半島の海産物が
てんこ盛り！

サーフィンが趣味という店主が田原の町に惚れ込み、一念発起。脱サラしてオープンさせた、行列必至の人気店です。旬の海鮮をふんだんに使った丼をはじめ、一品メニューもラインアップ。田原ならではのメニューを開発する際、渥美半島の貝化石を含む地層から着想を得て「層井」を考案。のちに「海鮮ミルフィーユ丼」と名称を改め、今では看板メニューになりました。



名物の「海鮮ミルフィーユ丼(大1,815円、中1,452円、小1,045円)」。10種類以上の具材は日替わり。

渥美の井屋 まるみ

田原市加治町洲田5-1 ☎0531-23-7170
11:00~14:30、17:00~19:30(ラストオーダー) 火曜休



「菜の花と貝づくしのアーリオ・オーリオ(ランチ2,178円)」。「菜の花」が無くなり次第終了予定。

田原産の「菜の花」が味わえます！



WASHAGANCHI 田原店

田原市田原町西大浜13-1 ララグラン内 ☎0531-27-8850
11:00~20:30(ラストオーダー) ※ランチは14:30(ラストオーダー) 水曜休

03 田原の「菜の花」を
食で楽しむ。

三河弁で「わたしの家」を意味する「わしやがんち」。友人を家に招いたときのようなおもてなしが店のコンセプトです。パスタは30種類以上あり、中でもハマグリやアサリなどの貝ダシが効いたソースと、「菜の花」の苦味が好相性なパスタは、菜の花シーズン限定のメニュー。すべての料理に前菜ビュッフェとドリンクバーがセットになっています。生地から手作りするアメリカンワッフルは、食べ放題のメニューもあります。



伊良湖旅さっぷ

土・休日限定で豊鉄の電車・バスを組み合わせ、渥美半島へおでかけできる便利でお得な往復さっぷです。豊橋鉄道渥美線 三河田原駅前⇨伊良湖岬間のバスは同一方向に限り途中下車OK! バス路線沿線の見どころを満喫できます。また、土・休日はカラフルトレイン「菜の花」をダイヤ固定して運行中。



■発売期間/通年
■運行日/土曜・日曜・祝日及び、お盆期間・年末年始などの土休日
■発売金額/大人2,100円、小児1,050円

新豊橋駅・豊橋駅前~伊良湖岬間の1往復(豊橋鉄道渥美線、豊鉄バス)

豊鉄バス伊良湖本線「田原駅前~伊良湖岬」区間 ※往復とも同一方向に限り、途中下車可能

■お求め・お問合せ/
豊橋鉄道渥美線 主要駅(新豊橋駅、南栄駅、高師駅、大清水駅、三河田原駅)、豊橋駅バスセンター



イベント情報

3月10日(金)
渥美半島「東海七福神 春の大祭」
■場所/渥美半島全域

~3月15日(水)
免々田川 菜の花・桜まつり
■場所/田原市福江町地内

~4月2日(日)
渥美半島菜の花まつり2023
■場所/渥美半島全域

~4月9日(日)
渡辺華山と近代の華樺系画家たち
■場所/田原市博物館

田原市 たはらし

名鉄名古屋駅~三河田原駅へのアクセス

- 名古屋本線豊橋駅で 豊橋鉄道渥美線に乗り換え約1時間40分
- 片道運賃:1,660円



人口:59,655人(2022年11月現在)
渥美半島に位置し、伊良湖岬や蔵王山など海と山に囲まれた景勝地として人気です。また、冬キャベツは出荷量全国1位を誇っています。



◎コンビニエンスストア ◎ガソリンスタンド

大人アガル犬山 春夏旅2023

■期間/3月1日(水)～8月31日(木)



新緑や桜、城下町散策など、犬山ならではの楽しみがいろいろ登場する春夏。今年も犬山を訪れるのにぴったりなキャンペーン「大人アガル犬山 春夏旅2023」がスタートします。今年、知られざる“アガル体験”として「青龍山 瑞泉寺」の坐禅体験や犬山駅西口の「ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス」の玄関前で開催される土曜朝市がおすすめ。朝市では、地元の食材や名産が駅チカで揃います。また、毎年恒例の「犬山城遊覧船」も運航。桜の季節は船上から犬山城と桜を同時に楽しみいただけます。春はキャンペーンポスターも一新! この機会にぜひ犬山へお越しください。



でんしゃ旅 日間賀島ふぐづくし 今シーズンの「食べ納めプラン」



■期間/3月1日(水)～4月2日(日)

今年も大好評「日間賀島ふぐづくしプラン」から、期間限定で通常プランよりお値打ちな「食べ納めプラン」が登場。名鉄電車全線乗り放題のフリーきっぷと河和港または師崎港⇄日間賀島港・篠島港間の名鉄海上観光船往復乗船券、食べ納めふぐづくし料理がセットになり、日帰り昼食プランはおとなお一人様10,000円。ふぐの刺身(てっさ)やふぐちり鍋などのふぐ料理を堪能し、食後は島内観光も楽しめます!



※食べ納め日帰り昼食プラン4人前の料理イメージ。
※当広告からのお申込みは承っておりません。詳しくは専用パンフレットをご覧ください。

リアル謎解きゲーム ～レールの先の景色2023～



■期間/7月30日(日)まで



昨年に引き続き、名鉄電車に乗ってさまざまな街へ行き、謎解きを楽しむ「リアル謎解きゲーム～レールの先の景色2023～」が始まりました。駅員であるあなたは、知り合いの元駅長から届く謎を解きながら特別な旅をお楽しみいただけます。まずは、1DAYフリーきっぷと参加キット引換券がセットになった「謎解きゲーム1DAYフリーきっぷ」を購入し、引換箇所でもっとお引き換えください。所要時間の目安は5～7時間。参加にはLINEが必要です。

明治謎解きアトラクション 江戸川乱歩の不完全な事件帖 ～十二面相からの予告状～



■期間/7月23日(日)まで

新聞社の新米記者になって事件の証言や手がかりを集め、記事の完成を目指す「明治謎解きアトラクション『江戸川乱歩の不完全な事件帖～十二面相からの予告状～』」が始まりました。若き女性編集長・春子、敏腕ジャーナリスト・金之助、探偵小説作家志望・太郎(のちの江戸川乱歩)とともに、事件の真相を突き止めます。挑戦できるスクープは全6コース。小学生向けのコースから設定されており、難関の2種類のコースは5月13日より始動。また、登場キャラクターをイメージしたスペシャルメニューもご用意。明治村の歴史ある建造物を散策しながら、江戸川乱歩の世界観を楽しみましょう。

穴子天丼

1,650円
和食処 碧水亭【1丁目】

江戸川乱歩も食べた!? 穴子天やえび天に加え、タケノコ天などものった豪華で春らしい天丼です。



PRESENT ▶ P13



リトルワールド 開館40周年 アニバーサリーイベント



■期間/3月4日(土)～7月17日(月・祝)

3月18日に開館40周年を迎える「野外民族博物館 リトルワールド」では、さまざまなアニバーサリーイベントを開催します。



なかでも3年ぶりとなるサーカスは、お子さまから大人まで楽しめるリトルワールドらしい演目で魅せる「ワールドドリームサーカス」をお届けします。また、3月26日は、大食い系YouTuberの大盛のり子さんによる「40年分食べつくす!? 大盛のり子グルメステージ」を開催します。

※すべてのイベントは変更または中止になる場合がございます。最新情報を公式ホームページでご確認のうえおかけください。



にっぽん城まつり 2023 feat.出張! お城EXPO in 愛知

■開催日/3月18日(土)・19日(日)

昨年に引き続き、今年も3月18日・19日に「にっぽん城まつり 2023 feat.出張! お城EXPO in 愛知」を愛知県国際展示場 Aichi Sky Expoにて開催。入場料のみで観覧できるトークショーや全国のさまざまなお城が集まる出展ブース、東海地方の美味しい日本酒が楽しめる「東海日本酒めぐり」など、お城に関するコンテンツがいっぱい。また、「名鉄お城めぐりきっぷ」を使ってご来場すると、飲食コイン250円分プレゼントもあります。

犬山遊園駅駅舎が アート作品に!

国宝犬山城や日本庭園 有楽苑などの観光地に近い犬山遊園駅の駅舎自体が犬山の桃太郎伝説など地域のストーリーを題材としたアート作品に変身。象徴的な桃のレリーフや、駅舎に投影される影絵に注目してみてください! また、電車を降りると、下りホームでは桃太郎伝説に登場するあの動物たちがお出迎え。犬山遊園駅の駅ナンバリングにちなんだ16個のきび団子も隠れていますので、ぜひ探してみてください!



©WAlmto.2023
Photo by Alfie Goodrich
Courtesy of TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE

中部9県の見どころをギュッと凝縮! 3日間のツアー、2コースが登場!



中部9県(富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀)の観光を広域的に促進する観光庁登録団体「中央日本総合観光機構」と、名鉄観光サービスの共同企画として、3日間のツアーを2コースご案内。どちらもシートピッチの広い36名乗りのゆったりとした観光バスを利用。春の越中富山・加賀石川と、駿府静岡・信州長野の旬の見どころを凝縮・満喫いただけるコースです。ぜひ、皆さまのご参加をお待ちしております。

春の越中 富山・加賀 石川 旬の見所 ギュッと凝縮・満喫の旅3日間



- 出発日/4月23日(日)限定
- 料金/79,800円

高岡伝統工芸士直伝「すず紙」作り体験や、各種チューリップが咲き誇る国内最大級の「となみチューリップフェア」を見学。さらに「雪の大谷ウォーク」で雪壁の大迫力を間近で体感!「和倉温泉お祭り会館」では能登の祭りや文化、歴史を知ることができ、「金沢21世紀美術館&現代アート美術館 KAMU Kanazawa」も見学するなど、見どころ満載の3日間です!

新緑の駿河 静岡・信州 長野 旬の見所 ギュッと凝縮・満喫の旅3日間



- 出発日/5月17日(水)限定
- 料金/79,800円

話題の「どうする家康 浜松 大河ドラマ館」「浜松城」を見学し、家康公ゆかりの「秋葉総本殿 可睡齋」を参拝。また、駿府の工房「匠宿」にて駿河竹千筋細工を体験し、三保松原や三保松原文化創造センター「みほしるべ」を見学。信州の自然、風土、歴史に関わる作品を数多く収蔵する「松本市美術館」も訪れ、今、見る価値のある旬な場所を楽しめる旅です。

■お問合せ/名鉄観光サービス 名古屋メディア予約センター ☎052-582-8686

3月18日(土)にダイヤ改正を実施

名古屋鉄道では、3月18日にダイヤ改正を実施します。今回のダイヤ改正では、名古屋本線をはじめとした各線において、朝間帯ダイヤを含む終日にわたり運行区間や運行本数の見直しを図ります。また、平日昼間帯ダイヤにおいて、豊明駅～須ヶ口駅間において準急を新たに設定することで、名鉄名古屋方面への速達性・利便性の向上を図ります。なおダイヤ改正日より、各務原線、知多新線においてワンマン運転を開始いたします。



meiteisu
名鉄百貨店

名鉄百貨店 3月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	1日(水)~7日(火)	第5回 福井県の観光と物産展
	9日(木)~14日(火)	めいてつの学生服
	15日(水)~20日(月)	婦人服・服飾雑貨 春の理由ありお買得市
	22日(水)~4月4日(火)	第20回 春の大北海道物産展

「国店」6階「イベント広場」	1日(水)~6日(月)	美と健康フェア
	10日(金)~20日(月)	九州うまか市
	22日(水)~27日(月)	春の大宝飾展 24日(金)~26日(日) 糸の布の市
	29日(水)~4月3日(月)	全館理由ありお買得市



3月の名鉄沿線 イベントカレンダー

4☉~12☉	1 サウNAGOYA 2023	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/MITSUKOSHI mae HIROBAs(ミツコシマエ ヒロバス) ■瀬戸線栄町駅下車 徒歩約3分
10☉~12☉	2 マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2023	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/バンテリンドーム ナゴヤ ■瀬戸線矢田駅下車 徒歩約10分、または大曾根駅下車 徒歩約15分
~12☉	3 中馬のおひなさん in 足助 2023 春	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/足助重伝建の町並み一帯と香風溪 ■名古屋本線東岡崎駅または三河線豊田市駅から名鉄バス「香風溪」下車
18☉・19☉	4 にっぽん城まつり 2023 feat.出張! お城EXPO in 愛知	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo ■空港線中部国際空港駅下車 徒歩約5分
~3月下旬	5 大縣神社 梅園 梅まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/大縣神社 ■小牧線楽田駅下車 徒歩約20分
~4/2☉	6 尾張徳川家の雛まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/徳川美術館 ■瀬戸線大曾根駅下車 徒歩約15分、または森下駅下車 徒歩約12分

※上記は2月20日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

<p>1</p> <p>P4 掲載</p>  <p>田原菜の花エコネットワーク、長栄軒より 「たはらっこ(138g)と 菜の花クッキー」セットを5名様に</p>	<p>2</p> <p>P6 掲載</p>  <p>富貴屋より 「菜の花ぼうんど」を3名様に</p>	<p>3</p> <p>P10 掲載</p>  <p>博物館 明治村の 入村招待券をペア3組に</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶ 締 切 : 3月20日(月)

プレゼントへのご応募はこちら



S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !



Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeでは菜の花に携わる柴田さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube



名古屋鉄道

4月号のPrecious Storiesは「からくり人形／犬山駅」です。4月1日の発刊をお楽しみに!

名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。

 <p>【東海テレビ】 金曜22:52より放送 3月の放送予定</p> <p>3日・10日・17日・24日 金山編</p>	 <p>【中京テレビ】 土曜11:45より放送 3月の放送予定</p> <p>4日・11日・18日・25日 岡崎市編</p>	 <p>【CBCテレビ】 日曜12:54より放送 3月の放送予定</p> <p>5日・12日・19日・26日</p>	 <p>【テレビ愛知】 月曜～金曜 17:26～17:30 日曜 22:48～22:54 3月の放送予定</p> <p>1週目 豊山町 2週目 北名古屋市 3週目 清須市 4週目 名古屋市中区 5週目 飛島村</p>	 <p>【ぎふチャン】 水曜21:56より放送 3月の放送予定</p> <p>1日・15日 寒干し大根 8日・22日 平湯大滝(氷瀑) 29日 傑作選 ※15日・22日は再放送</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください(すべて2023年2月20日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

メイジノオト

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関する情報をお届けするコーナーです。

第12回 明治生まれ、名古屋育ちの「江戸川乱歩」

「明智小五郎」「少年探偵団」の産みの親で、日本における「探偵小説」のジャンルを確立した江戸川乱歩。明治27年(1894年)三重県名張市に生まれ、3歳～高校卒業までの15年間を名古屋で過ごしました。見世物小屋の興行、共進会の開催や活動写真など、栄や大須での幼少年期の体験が、作品のモチーフに数多く採用されています。令和2年(2020年)には、こうした名古屋との縁をPRするべく、旧居跡地(栄交差点西南角)に、怪人二十面相をかたどった記念碑が設置されました。



画像提供:平井憲太郎氏

明治をみつめる。
①をみつける。
メイジノオト

